

県立美術館は、県とPFI事業者がお互いのノウハウを活かしながら、美術館を設計・建設し、施設の維持管理、運営を行っていきます。

○PFI事業者

鳥取県立美術館パートナーズ株式会社（令和2年3月、県と事業契約を締結）

【構成企業】

大和リース株式会社、株式会社楨総合計画事務所、株式会社竹中工務店、株式会社懸樋工務店、三菱電機ビルテクノサービス株式会社、セコム株式会社、山陰リネンサプライ株式会社、富士総合警備保障株式会社、アクティオ株式会社、株式会社丹青社

【事業者選定における評価ポイント】

令和2年1月、審査会（最優秀提案の選定）

- ・回遊性の高い優れた平面計画とデザイン
- ・具体的な維持管理体制
- ・県や県民との対話・協力を重視している点 等

○役割分担

【学芸業務】

・県とPFI事業者の学芸員・専門員が協同で行います。

【設計・建設・維持管理・広報・集客・総務業務】

・PFI事業者が主で行います。

【カフェ・レストラン、ミュージアムショップ】

・PFI事業者が主で行います。



【鳥取県所蔵の美術作品の例】



県立美術館の整備、運営にあたっては、
県内企業の参画促進、県民の雇用促進、地場産品の活用等、地域経済活性化に寄与します。